

創設期

キリスト教主義学校の設立

1909(明治42)年9月27日
「路帖神学校」開校
(新屋敷町412番地)
九州学院発祥の地



スタイワルト宣教師宅跡
路帖（ルーテル）神学校跡記念碑
(熊本市新屋敷)



九州学院の系譜

【ルーテル教会・教育機関】

ルウテル
路帖熊本教会（牧師：山内直丸、宣教師：ブラウン）

1898（明治 31）年 10 月 2 日設立

私立熊本高等予備学校（校長：スタイワルト）

1908（明治 41）年 9 月 15 日開校～1909（明治 42）年 6 月 26 日閉鎖

ルウテル
路帖神学校（校長：ブラウン）

1909（明治 42）年 9 月 27 日開校

【九州学院】

私立九州学院（設立者：ブラウン）

1910（明治 43）年 1 月 19 日設立認可

私立九州学院（院長：遠山参良、主事：ブラウン）

1911（明治 44）年 4 月 15 日開校

九州学院神学部（神学部長：ブラウン）

1911（明治 44）年 6 月「路帖神学校」を改組

九州学院神学部専門学校（校長：スタイワルト）

1916（大正 5）年 5 月開校

九州学院教会（初代牧師：ホールン）

1921（大正 10）年 2 月 24 日発足

九州学院神学部専門学校（校長：ネルセン）

1925（大正 14）年 9 月 10 日東京・鷺宮に移転

日本ルーテル神学専門学校（校長：ネルセン）

1926（大正 15）年 3 月 31 日認可（東京・鷺宮）

九州学院（院長：遠山参良）

1928（昭和 3）年 11 月 17 日名称変更認可

九州中学校（校長：稲富肇）

1943（昭和 18）年 4 月 1 日設立認可、改称

実務科 1945（昭和 20）年 4 月 1 日設置～9 月 15 日解散式

九州学院中学校（院長：川瀬清）

1947（昭和 22）年 1 月 10 日改称認可

九州学院高等学校（院長：川瀬清）

1948（昭和 23）年 4 月 1 日設置認可

英語専攻科 1949（昭和 24）年 4 月 1 日設置～1951（昭和 26）年 3 月廃止

大江教会（牧師：古坂剛隆）

1936（昭和 11）年 3 月「九州学院教会」を改称

【幼稚園】

みどり幼稚園（園長：メリー・グレイ）

1924（大正 13）年 12 月開園

九州学院みどり幼稚園（園長：川瀬清）



「私立熊本高等予備学校」設立 (路帖教会の教育事業の先駆)

設置年月: 1908(明治41)年8月12日設立認可

開校: 同9月15日午後1時開校式

所在地: 飽託郡大江村大江477(旧向栄社跡)

設立者又は校主校長: アーサー、ゼー、スタイワルト

教養の主なる教科: 中卒程度の者に高級学校入学準備

入 学 料: 2円 授業料毎月: 2円

入 学 生: 59名(甲乙の二組に分け授業)

責 任 者: 熊本市水道町18番地山内直丸方

私立熊本高等予備学校創立事務所

「熊本高等予備学校」の教科目・教師

- | | |
|----------------|-------------|
| • 英語会話・書取(2時間) | スタイワルト |
| • 英語訳解(3時間) | 遠山参良(五高教授) |
| • 英語文法・作文(3時間) | 高橋正熊(高工教授) |
| • 国語(2時間) | 本田 弘(五高教授) |
| • 漢文(2時間) | 児島献吉(五高教授) |
| • 数学代数(2時間) | 杉山岩三郎(五高教授) |
| • 数学幾何学(2時間) | 早川金之助(五高教授) |
| • 修身(1時間) | 山内直丸 |

* 毎日午後1時から4時間ずつ授業。

* 1909(明治42)年6月26日突然閉鎖。「文部省訓令第12号」によるものか、五高など官立の教授が教師であったことが原因。



福音路帖神学校設立準備

- 1909(明治42)年2月22日**ブラウン**は、ミッションスクールの土地取得のため内務省に社団法人の認可を申請する必要があり上京。
東京の各学校の実状を視察調査。3月2日帰熊。
- 6月21日付けで 社団法人「在日本アメリカ合衆国南部福音ルーテル教会一致シノッド宣教師社団」の認可が下り、日本での土地取得が可能に。
- 1909(明治42)年9月27日、学校敷地の購入に先駆けて、**スタイワルト宅**(新屋敷町412番地)を仮校舎にして「**路帖神学校**」が開校。



路帖神学校(福音ルーテル神学校)

開校年月:明治42年9月27日

**廃止年月:明治44年4月九州学院に併合
同学院神学部と称す**

**所在地:初 古新屋敷町(新屋敷町412番地、スタ
イワルト宅)、後傘3番丁、西子飼町**

**設立者又は校主校長:チャールス、エル、ブラウン
教養の主なる教科:神学を授け基督教の牧師を
養成す**

**備考:中学卒業程度の学力あるものにつき予科二年
本科三年の教育をなす**



福音路帖神学校の学科目・教授陣

【学科目・教授】(開校時)

旧約歴史(2時間)

ウインテル

旧約聖書釈義(2時間)

ウインテル

聖書地理(1時間)

ウインテル

新約聖書釈義(2時間)

ブラウン

教理(2時間)

ブラウン

新約歴史(3時間)

山内直丸

教会歴史(2時間)

山内直丸

倫理学(2時間)

山内直丸

説教(1時間)

秋元茂雄(日本基督教会牧師)

英語(3時間)

スタイワルト

音楽(1時間)

高橋長七郎



路帖神学校の神学生

【開校時】1909(明治42)年9月、4名

松本学明(久留米教会)

入江(川瀬)徳太郎(博多教会)

高橋信太郎(熊本教会)

草野又五郎(熊本教会)

【明治43年】8名

本科二年級学生:松本学明、入江(川瀬)徳太郎、
高橋信太郎

予科生(4月):三浦豕、亀山萬里(久留米教会)

予科生(9月):本田傳喜(熊本教会)

予科生(12月):今井良雄(久留米教会)、
渡辺潔(熊本教会)

●**1911(明治44)年3月**

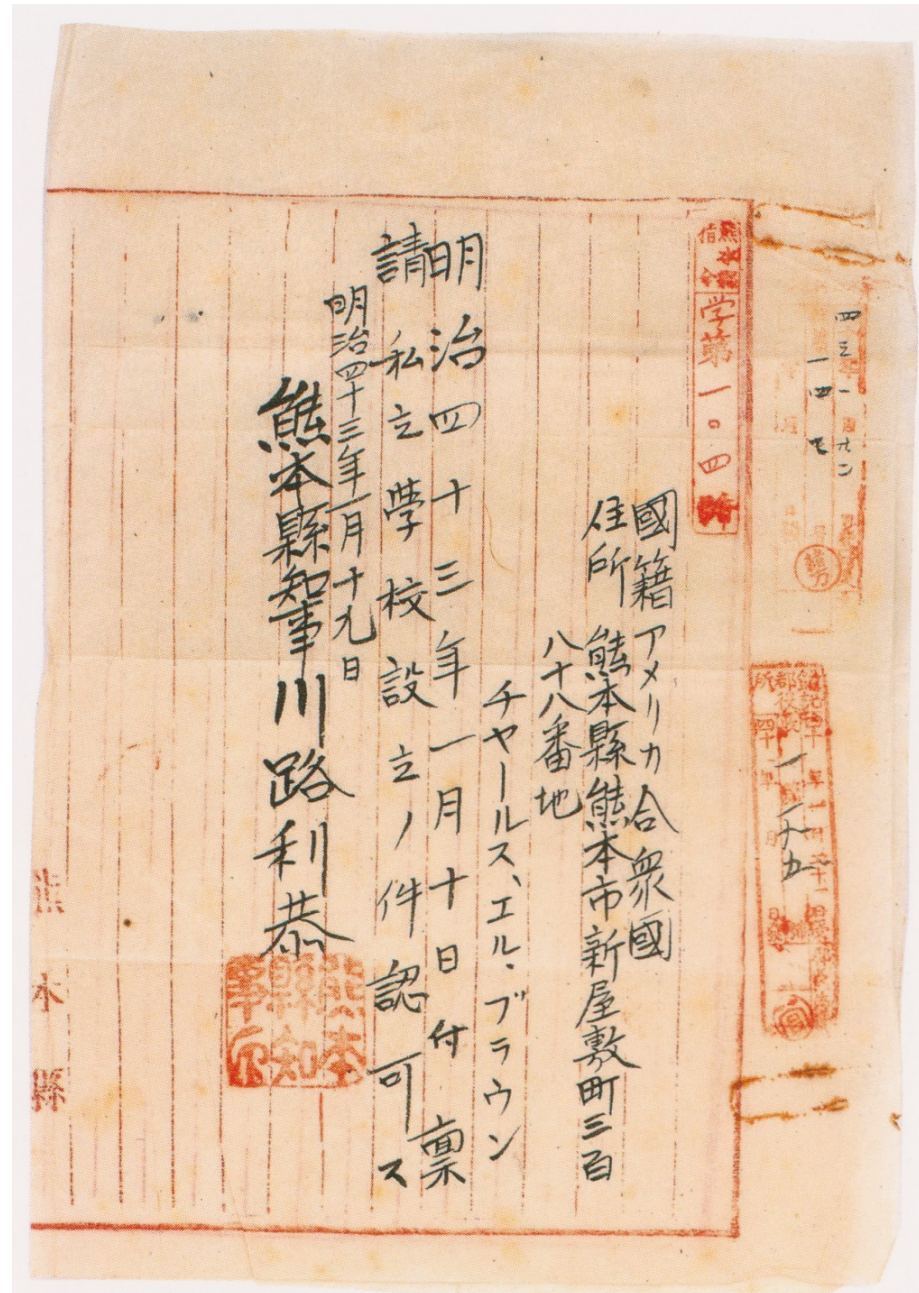
第1回卒業生・松本学明(神学校生活2年未満)

→4月、日田に講義所を開設。

九州学院設立準備

- ・ 1909(明治42)年11月22日、学校敷地約1万坪の土地を代価2万5千円(約13,600ドル)で購入。**熊本市外大江村字本**(県立工業学校の南隣り、騎兵隊連隊の向隣り、当時は桑畑)地所検分には、**山内直丸牧師**、**福田令壽**、中原工学博士(熊本高等工業学校長)、**遠山参良**等の諸氏が当たり、山内が交渉し買い取った。
- ・ 1910(明治43)年1月19日、九州学院の設立認可。
- ・ 同2月、生徒寄宿舎が竣工、各学科担任の教師もほぼ確定。
- ・ 1910(明治43)年4月26日、**スタイワルト**がミッションスクールの募金の訴えを主な任務として一時帰国。
- ・ 8月7日**バーヂニア州ローノーク会議**にスタイワルト出席。
3ボード(南部一致シノッド、ジェネラルカウンシル、一致デンマーク教会)による教育事業協約締結。各ボード年間1万5千ドル負担、学校設立のために2万5千ドルの追加可決。
- ・ 1910(明治43)年9月30日、**遠山参良**、ブラウンの院長就任懇請に応え、五高を依願免本官、講師嘱託となる。

1910(明治43)年1月19日設立認可





九州学院と九州学院神学部

- 1911(明治44)年3月18日、遠山参良(満45歳)、院長に就任。ブラウン(満37歳)、主事に就任。
- 4月15日九州学院が開校。最初の入学試験は寄宿舎を仮校舎として行い、228名が出願し122名が合格。入学式は、雨天体操場で行われた。
- 「路帖神学校」は、仮教室(西子飼町)から開校した九州学院内に移転し、「九州学院神学部」に改組。

開校時に間に合った雨天体操場



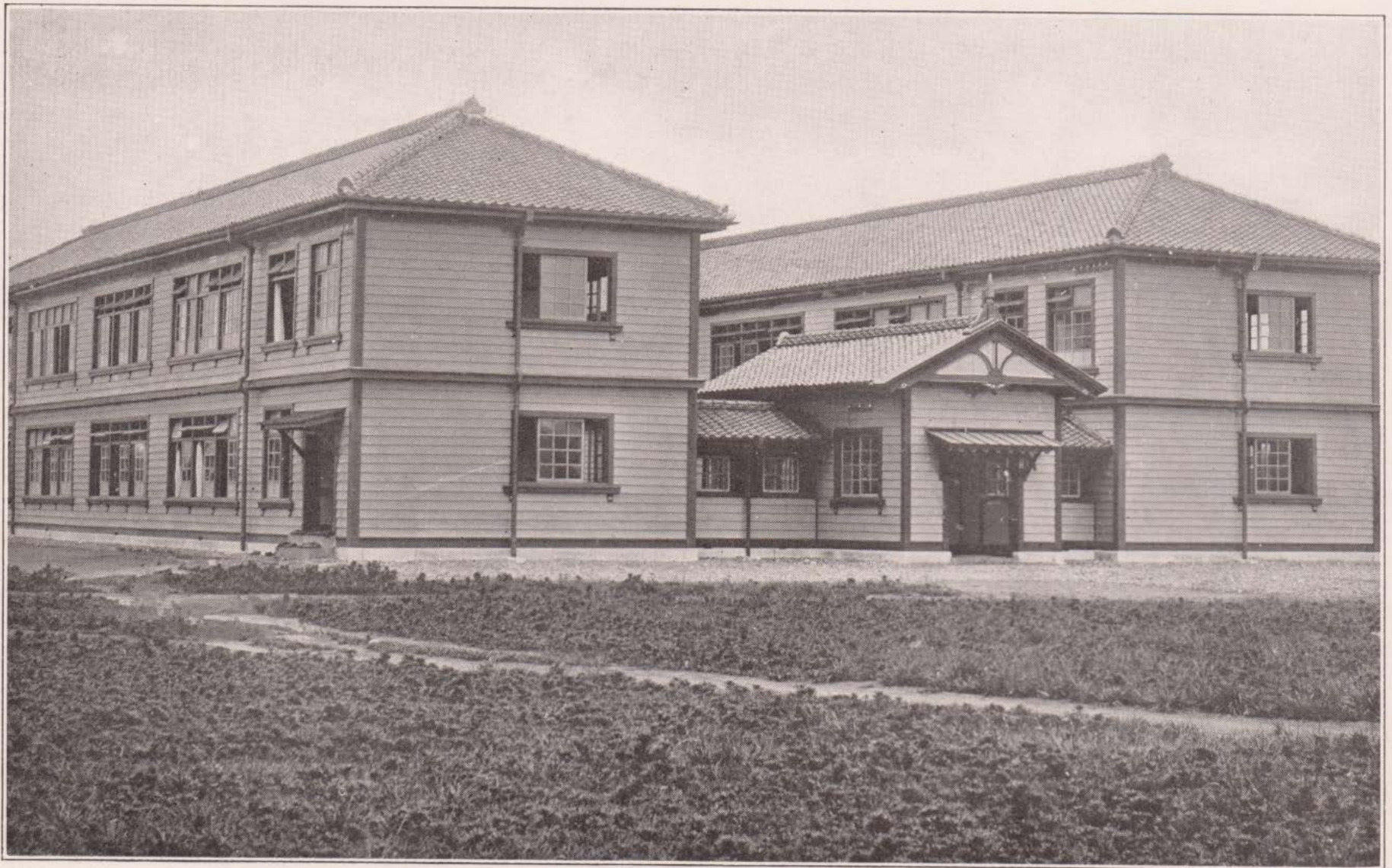
GYMNASIUM—Length 48 ft., width 36 ft.

雨天体操場に集合した受験生



寄宿舎

本館竣工が間に合わなかったため寄宿舎1階を仮教室として授業を開始



DORMITORY FOR 100 STUDENTS—Two Buildings—Length of each 126 ft., width 24 ft.

院長住宅 寄宿舍南側



HOME OF PRINCIPAL.

創立時の正門 表札は「私立九州学院」



第1回九州学院入学試験問題

1911(明治44)年4月

●私立九州學院

(飽託郡大江村)

規程 本學院ハ男子ニ中等程度ノ普通教育ヲ施スヲ以テ目的トス。
修業年限五ヶ年
入學資格 尋常小學校卒業以上ノ學力ヲ有シ年齡滿十二年以上滿十四年
以下トス。
摘要 受驗料金壹圓。

明治四十四年四月施行 第一學年入學試驗問題

●國語

一、兵營内はわれわれの家庭どちがひ萬事に正しき規律ありて、ねさるにもいぬるにも食事するにも、すべて劇吟の合圖により、ねきたる時といぬる時には、點呼といふものこれあり候。(以上解釋)

二、公明正大にして心中一點の曇なきものはよく笑ふ。内に省みてやましばき事あれ勉めて面に笑ふとも心中の苦を如何にせん。よく笑はんと欲するものは常に其行をつゝしみ天地に對して恥ぢず又人に對して恥ぢざる工夫をなすべきなり。

三三

三四

(以上解釋)

三

三、そのあたり。 點在。 空前の大海戰。 露坐の大佛。 神曲。(以上解釋)

四

四、イ、眞紅の熔岩。 瑞穂の國。 生駒。 手練。 出師の表。(以上讀方)
ロ、ツミクサ。 ルス。 キガイ。 コガネノナミ。 キヤハン。(以上書取)

●算術

(1) $(1.23 - 0.064 \div 0.05) \times 2.01$

(2) $(9\frac{5}{7} - 7\frac{3}{4} - 1) \times 2\frac{2}{3} \div 12$

(3) 甲ハ梨ヲ七個乙ハ十一個持テリ甲乙ノ個數ヲ等シクセシニハ乙ヨリ甲ニ幾個ヲ與フベキカ。

(4) 讀本ヲ二十一枚讀ミ終リタルニ尙全體ノ枚數ノ三分ノ三ツク殘レリト云フ全體ノ枚數何程ナルカ。

(5) 平均毎時三里二十一町五十五間ヲ走ル車ハ十一時間ニ幾里ヲ走ルカ。

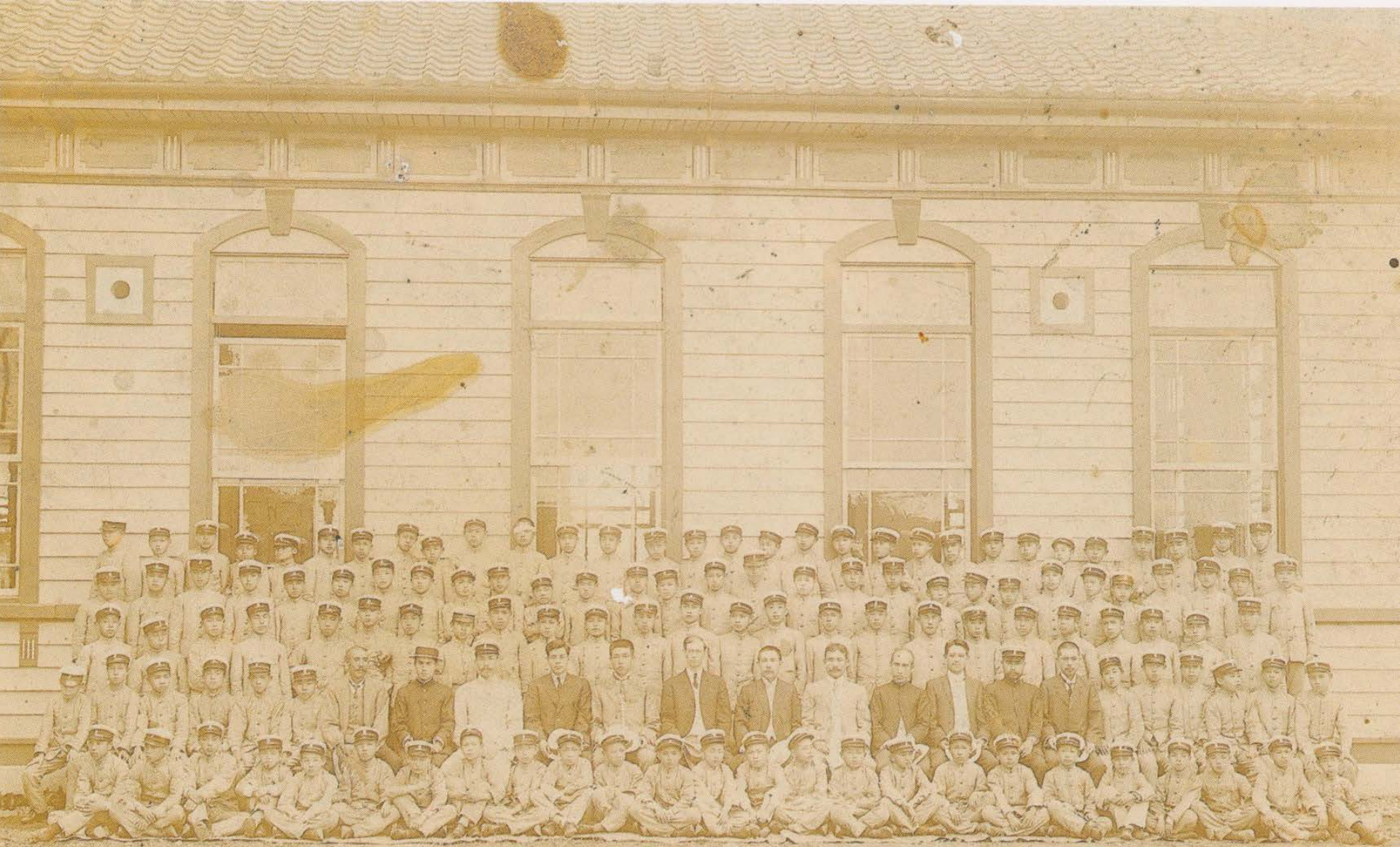
(6) 商人アリ四圓五拾錢ニテ買ヒタル机ニ五圓四拾錢ノ正札ヲ附ケテ賣ルトキハ利益ノ歩合如何。

注意 (1)(2)(5)ハ運算ト答(3)(4)(6)ハ解式ト答トヲ記スベシ。

一枚毎ニ一問題ヲ記スベシ。 以上二時間トス。

九州学院第1回新入生(122名)

1911(明治44)年4月15日



九州学院神学部の教科目・教授陣

- 1910(明治43)年7月、**山内直丸**が健康の都合で博多に転じ、**瀧本幸吉郎**が熊本教会に招聘される。
- 1911(明治44)年4月の神学部(神学部長:ブラウン)

【本科】(3年)

礼拝学、教理問答、教義学、ロマ書講解:	ブラウン
教会史、旧約史、イザヤ書講解、聖書総論:	ウインテル
説教学、ヨハネ書講解、パウロ伝:	秋元茂雄
弁護論、基督教倫理:	遠山参良
音楽(予科と共同):	高橋長七郎
「バイブル・バイオグラフィー」、ブルース著「アポロセチックス」:	ブラウン
ルターの諸著書の講義:	ウインテル

【予科】(2年)

心理学、論理学:	奥太一郎
英語、歴史:	村上二郎
聖書地理:	ウインテル
英語:	ブラウン
聖書:	瀧本幸吉郎
その他、数学、漢文等	

九州学院神学部教授陣と神学生

1911(明治44)年・九州学院の寄宿舎前

(後列左より) 渡邊潔、龜山萬里、村上二郎、川瀬徳太郎、松本學明、高橋信太郎、三浦冢、今井良雄
本田傳喜(前列左より) 鷲山晴誠、遠山参良、奥太一郎、ブラウン、ウインテル、高橋長七郎、秋元茂雄



本校舎 1012年4月竣工



ADMINISTRATION BUILDING—Length 180 ft., width 60 ft. at ends, 30 ft. through middle.

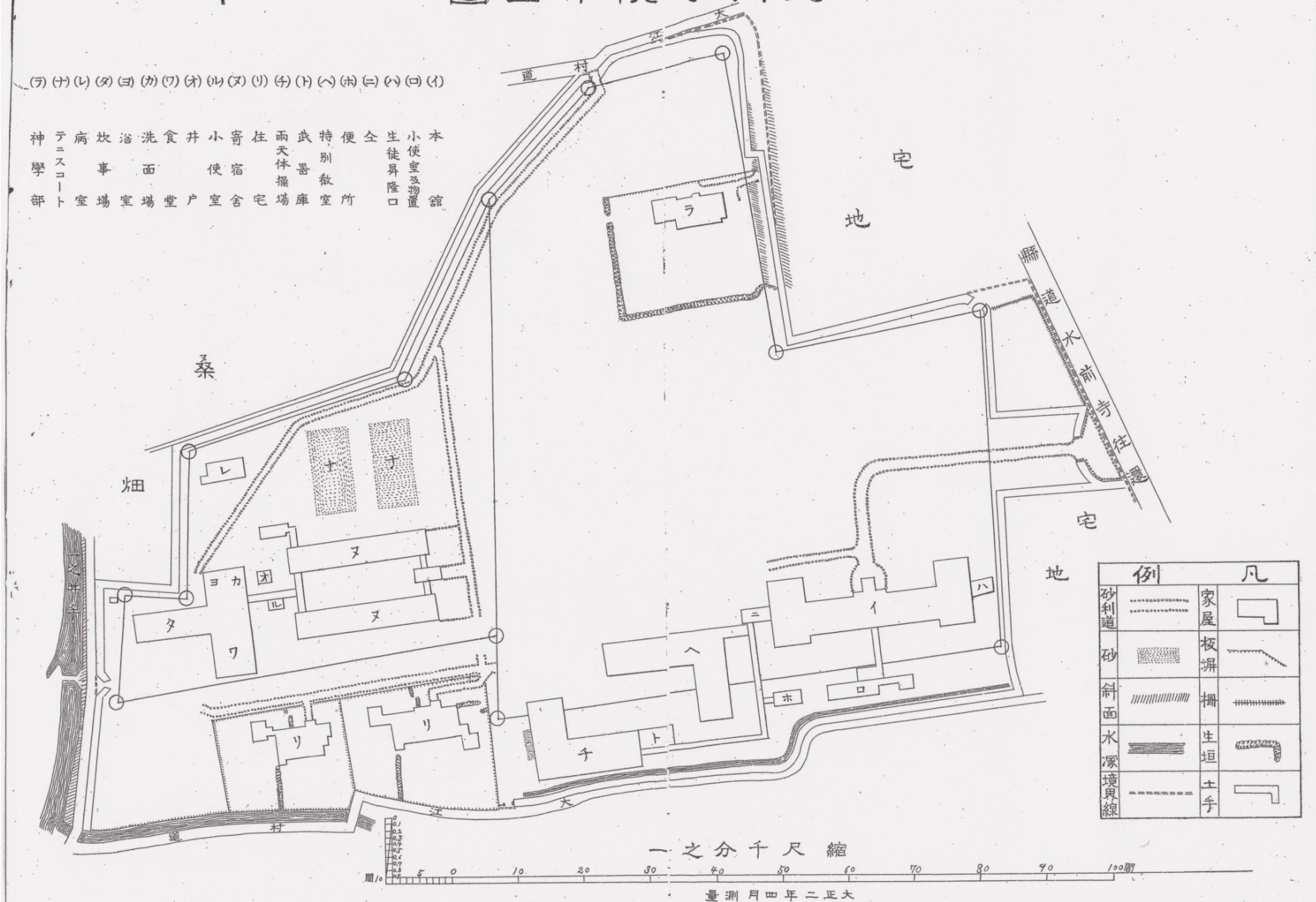
寄宿舎の食堂 1912年4月竣工



DINING HALL—Length 60 ft., width 30 ft.

創立時の九州学院平面図(大正2年4月)

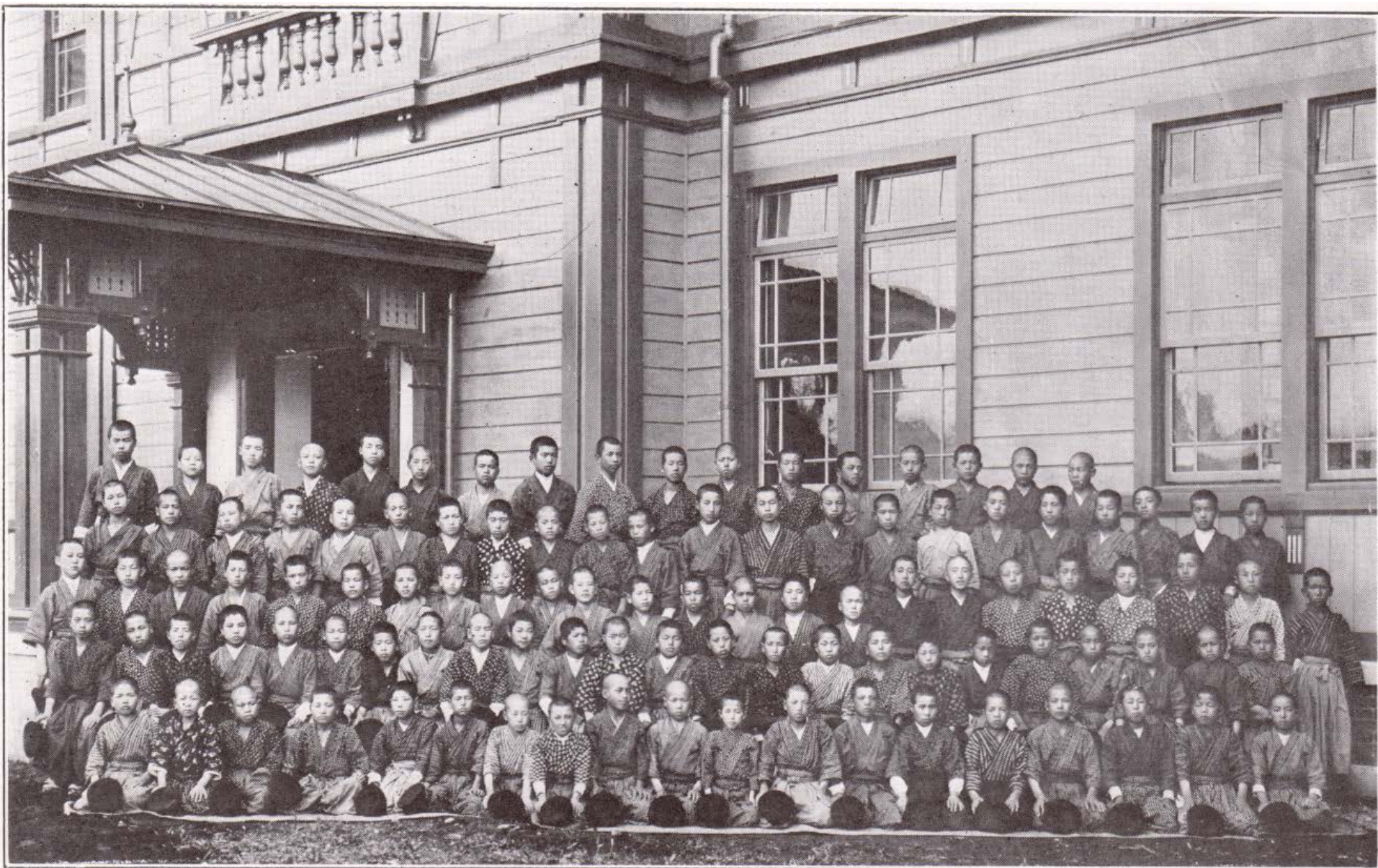
九州學院平面圖



創設期の教職員 1912(明治45)年4月

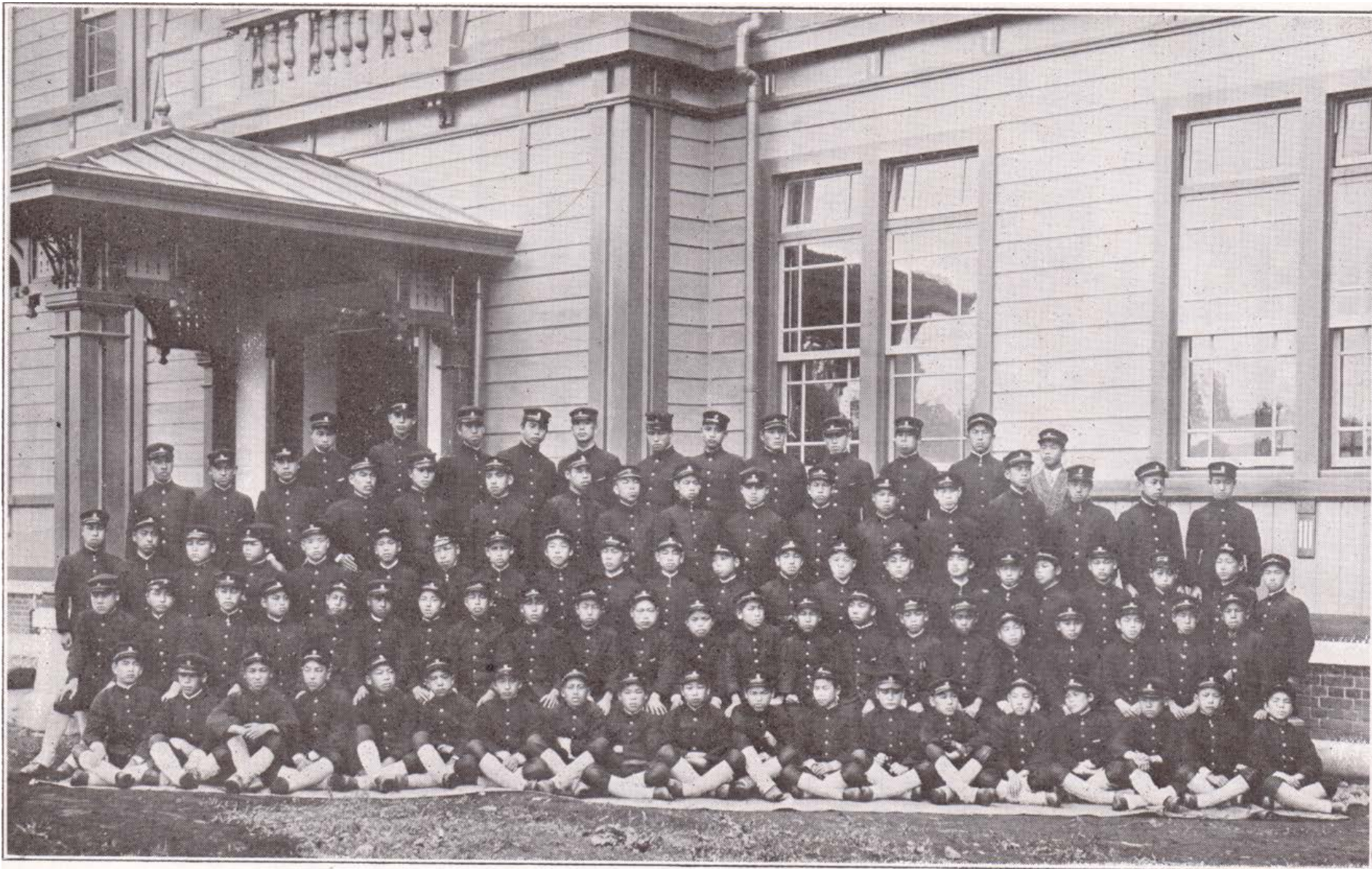


第2期生95名 1912(明治45)年4月本校舎前



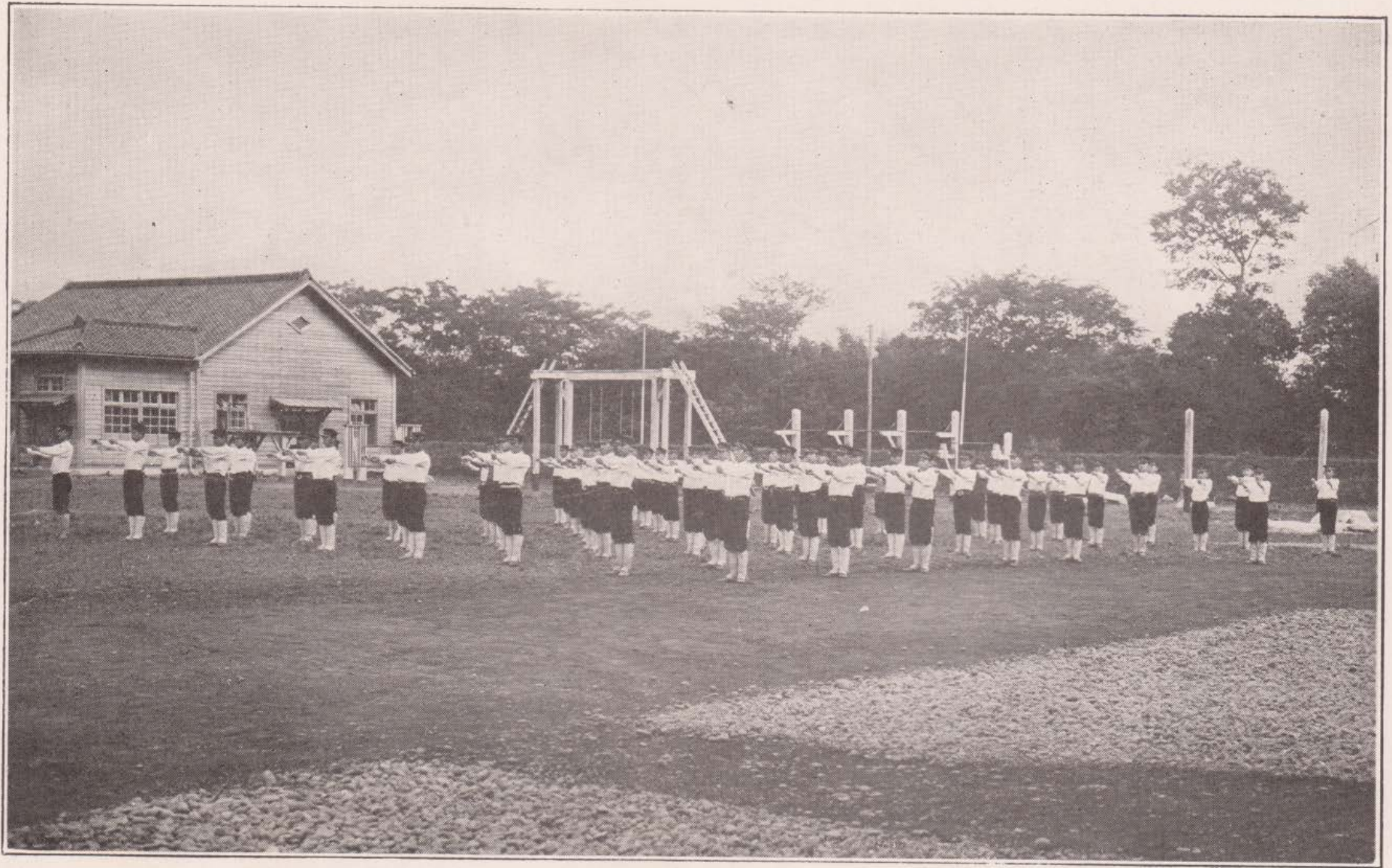
FIRST YEAR'S CLASS—Admitted April, 1912.

第1期生2学年 1912(明治45)年4月本校舎前



SECOND YEAR'S CLASS—Admitted April, 1911.
(As they look after one year in the school.)

グラウンドでの体操授業

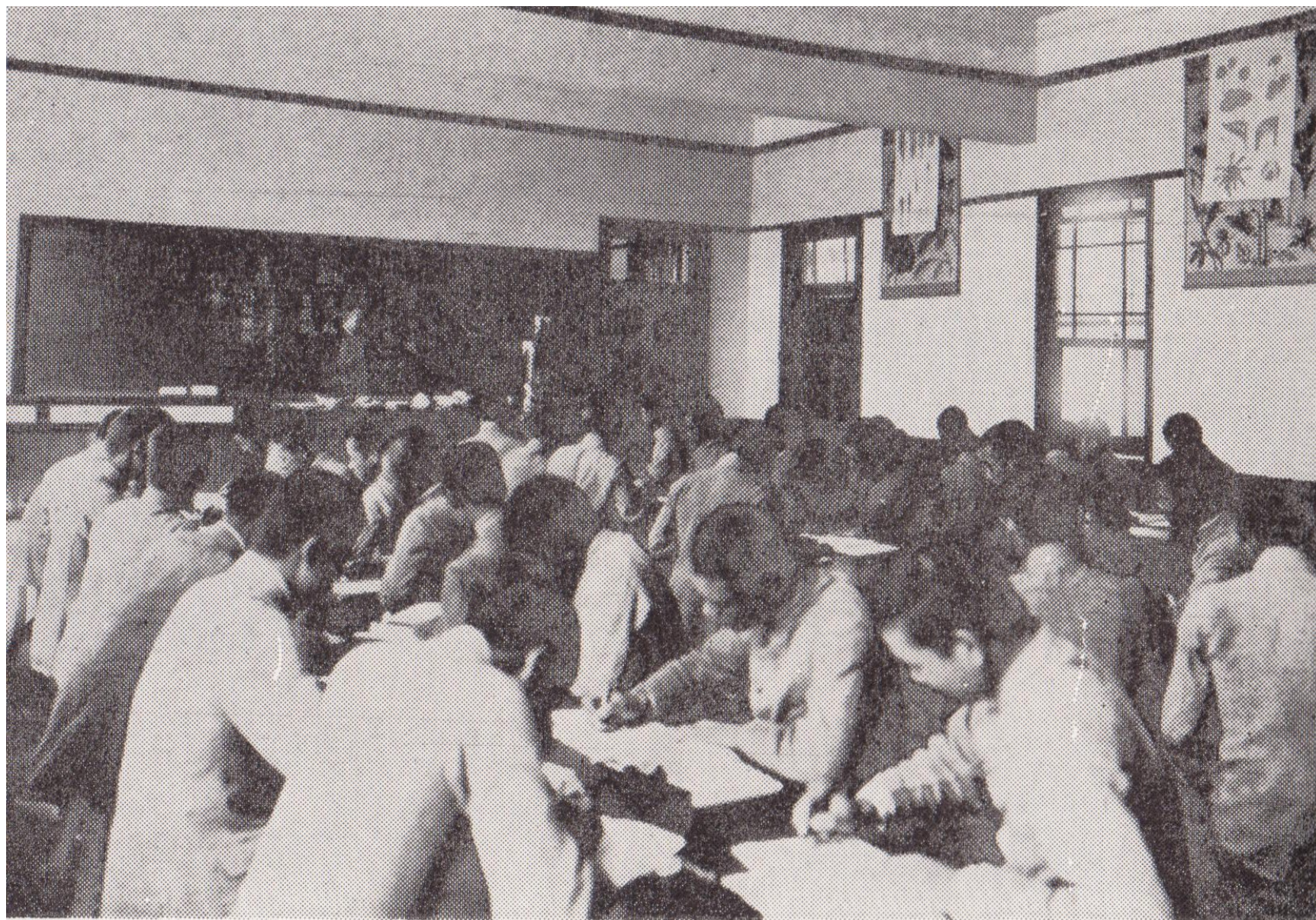


SECOND YEAR CLASS AT EXERCISE—Gymnasium in the background.

「九州学院キリスト者青年会」を組織

1913(大正2)年4月

生物の授業風景



玉置豊助先生送別写真 1915(大正4)年7月第1期生5年次



九州学院と九州学院神学部

- 1911(明治44)年9月、神学部主任教授に久保徹(プリンストン大学で神学・哲学を修める。中学部の学科も担当、後「るうてる」の主筆)、中学部教師に玉置豊助(東京帝大理学部卒。中学部数学・理科、神学部自然科学担当)就任。
- 1912(明治45)年、神学生に石松量蔵(鐘崎)、武藤醇(久留米教会)を迎える。
- 2月17日、今井良雄、熊本県立病院にて永眠。
- 6月30日、川瀬徳太郎、神学校卒業。
- 1912(大正1)年11月、中央校舎(本館)完成。
- 1913(大正2)年7月、神学部主任教授・久保徹(カント哲学、改革派神学)辞任。
- 同9月、村上二郎、米国留学から帰り、英語を担当。
- 同9月、川崎升、鎮西学院から移り、英語と修身を教え、神学部では、基督教倫理と弁証学を担当。
- 同10月31日、「黎明会」を組織結成。(神学生志望者)

九州学院神学部学生 1912(明治45)年4月



THEOLOGICAL STUDENTS 1912—Beginning at top and going from left to right their names are: Messrs. Watanaba, Kamiyama, Miura, Muto, Ishimatsu, Kawase, Honda.



九州学院神学部卒業式

1915(大正4)年6月・九州学院修身教室

- それまでの卒業生：松本学明、高橋信太郎、川瀬徳太郎

●予科二年・本科三年修了、

卒業生(新任地)

三浦彖(下関)、

亀山萬里(日田)、

本田傳喜(熊本)、

石松量蔵(鐘ヶ崎)、

渡邊潔(大牟田)

5名の卒業後、

しばらく(9ヶ月間)休校。



九州学院神学部最初の卒業生



第3回神学部入学式

1916(大正5)年4月

- 同3月、九州学院第1回卒業式。卒業42名。
- 3月18日、熊本教会で送別会。ブラウン帰国。
- 同4月、第3回神学部入学式。

【神学部陣容】

部 長: スタイワルト(ブラウンの再帰任まで)

専任教授: ウィンテル、教授(兼・中学部): 川崎升
他に瀧本幸吉郎、牧野典次、成海大喜

【新入生】8名、寄宿舍(舎監: 村上二郎)

高瀬時助(熊本)、坪池全(久留米)、

坂井敏太郎(佐賀)、橋野四郎(佐賀)、

町野虎雄(日田)、亀山勝彦(久留米)

大熊四郎(久留米)、津江某(熊本メソヂスト)

学院主事、神学部長に就任
したスタイワルト
1916(大正5)年4月

1916(大正5)年3月23日
ブラウン帰米



REV. A. J. STIREWALT



九州学院神学部専門学校

1916(大正5)年5月15日認可

- ・ 同年5月5日、九州学院財団法人の認可(文部大臣の認定)。
- ・ 同、神学部、専門学校令による認可。
- ・ 1921(大正10)年 「九州学院教会」設立(熊本教会から分離。牧師:E.T.ホールン)
- ・ 1925(大正14)年2月 「ブラウン記念礼拝堂」竣工。
- ・ 1925(大正14)年9月
鷺宮に移転し、「日本ルーテル神学専門学校」となる。

九州学院財団法人設立許可 1916(大正5)年5月5日付

文部省 熊專三一號

熊本縣 熊本市新屋敷町三頁十八番地

チャールス、エ、ブラウン

大正五年一月十日付願九州學院財団法人
設立ノ件民法第三十四條ニ依リ許可ス

大正五年五月五日

文部大臣法學博士高田早苗印



九州学院神学部専門学校校舎と寮

左棟:1916(大正5)年

右棟:1918(大正7)年



1915(大正4)年熊本市街地図

